

いきいき

生涯学習だより『いきいき』

神流町教育委員会事務局
社会教育主事 茂木 宏隆

第2回いきいき教室 7月3日（火）

子どもたちと一緒に人形劇鑑賞

保育所の年中・年長児から小学3年生までの子どもたちと一緒に、人形劇団ポポロによる人形劇を観ました。演題は落語をモチーフとした「ばけものつかい」。参加者のみなさんは、子どもたちと一緒に笑って、元気になってくれたと思います。



第3回いきいき教室 7月5日（木）

防犯落語教室

講師の立川平林（ひらりん）さんは、落語家として活動しながら、落語を通して悪徳商法防止や倫理的な消費活動などについての講演を行っています。

この日の前半は、小学5・6年生も一緒に、世の中を良くする消費について、後半は、悪徳商法に引っかからないために大切なことを、落語を通して楽しく学びました。



<参加者の感想>

- ・最後の方はおなかをかかえて笑えました。生の落語は初めての経験で東京まで行ってきたようです。
- ・平林さんは、おもしろおかしく落語を聞かせてくれて、楽しかったです。振り込め詐欺に合わないよう気を付けたいと思います。

お知らせ

林家彦いち落語会！ 12月16日（日） 午後1時30分～

今年の暮れは落語会！
コイコイアイランド会館で生の落語を楽しみましょう！
出演はテレビやラジオで活躍中の林家彦いち師匠です



神流自然楽校

7月25日（水）
26日（木）

第4・5回体験学習会 体育館宿泊体験&川遊び



よくかんで乾パンを食べる



夜の恐竜センターは怖い？



岩からドボン 楽しい！

今年は18人の小中学生が参加してくれ、みんなで小学校の体育館に宿泊しました。体育館の床にキャンプ用のマットを敷き、寝袋で寝るのは快適とは言えませんが、夜風が吹き込んで、意外と寝られたかなと個人的に思っています。食べ物は昨年と同様に夕食に乾パン、朝食は保存食のお湯で作るご飯でした。よくかんで食べると、少ないかと思える乾パンなども、けっこうおなかにたまって、育ち盛りをとくに終えたおじさんたちには十分でした。中学年の子は残した子もいたようです。

夜は御荷鉾山で満天の星空を眺める予定でしたが、あいにくの曇りで、星はあきらめて、黒澤祐哉さんの案内で恐竜センターの見学をさせていただきました。グループごとに懐中電灯を持って、出されたクイズの答えをさがしながら暗い館内を巡りました。子どもたちは、標本やその説明を普段よりも慎重に見ているようでした。

2日目は森戸橋付近で川遊びをしました。適度な深さがあり、岩から飛び込んだり、川虫を餌に釣りをしたりと楽しみました。川遊びを楽しむ子どもたちの姿。残していきたい夏の風景です。

この体験学習会は、お風呂には入れず、食べ物も限られたものだけで不自由なものですが、その不自由さを楽しむと同時に、豪雨で被災した人たちの生活について考えた子もいて、貴重な体験になったと思います。協力していただいた皆様に感謝します。

第40回少年の主張西部地区大会 8月4日（土）

優秀賞 茂木美濤 「偏見のない世の中へ」

8月4日（土）安中市松井田文化会館で、第40回群馬県少年の主張西部地区大会が開催されました。中里中学校3年の茂木美濤さんが、「偏見のない世の中へ」という題で、神流町代表として発表し、「優秀賞」となりました。200人以上が見守る中で、落ち着いて堂々とした、とても立派な発表態度でした。おつかれさまでした。